

2020年度 新入生ガイダンス

千葉大学の普遍教育について

普遍教育の全体像と科目区分

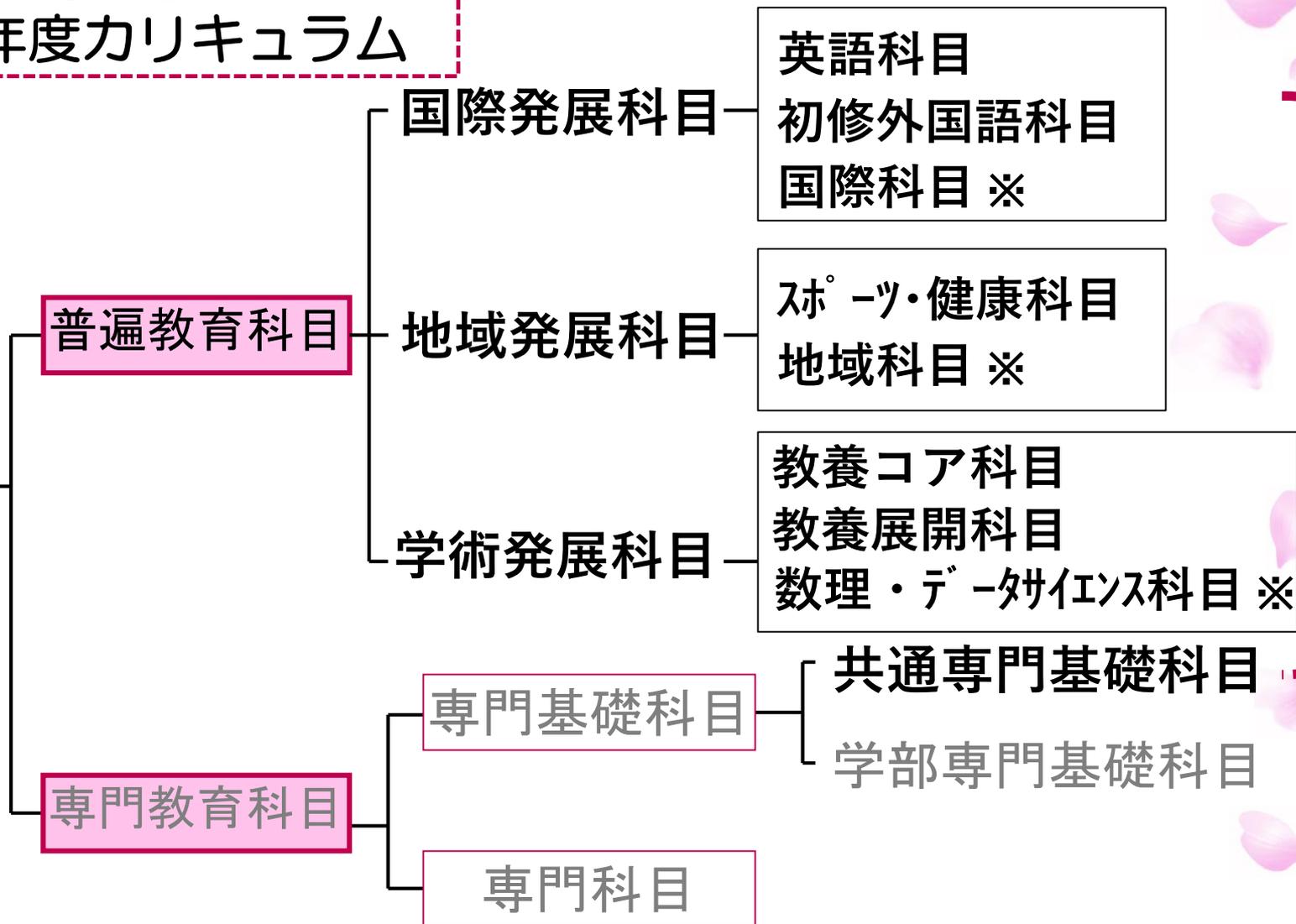
この資料・動画は2020年3月17日時点の情報です。

4月以降のさまざまな**日程は変更になる可能性**があります。
必ず「普遍教育」のウェブサイトを確認してください。

全学教育センター

千葉大学 学士課程 2020年度カリキュラム

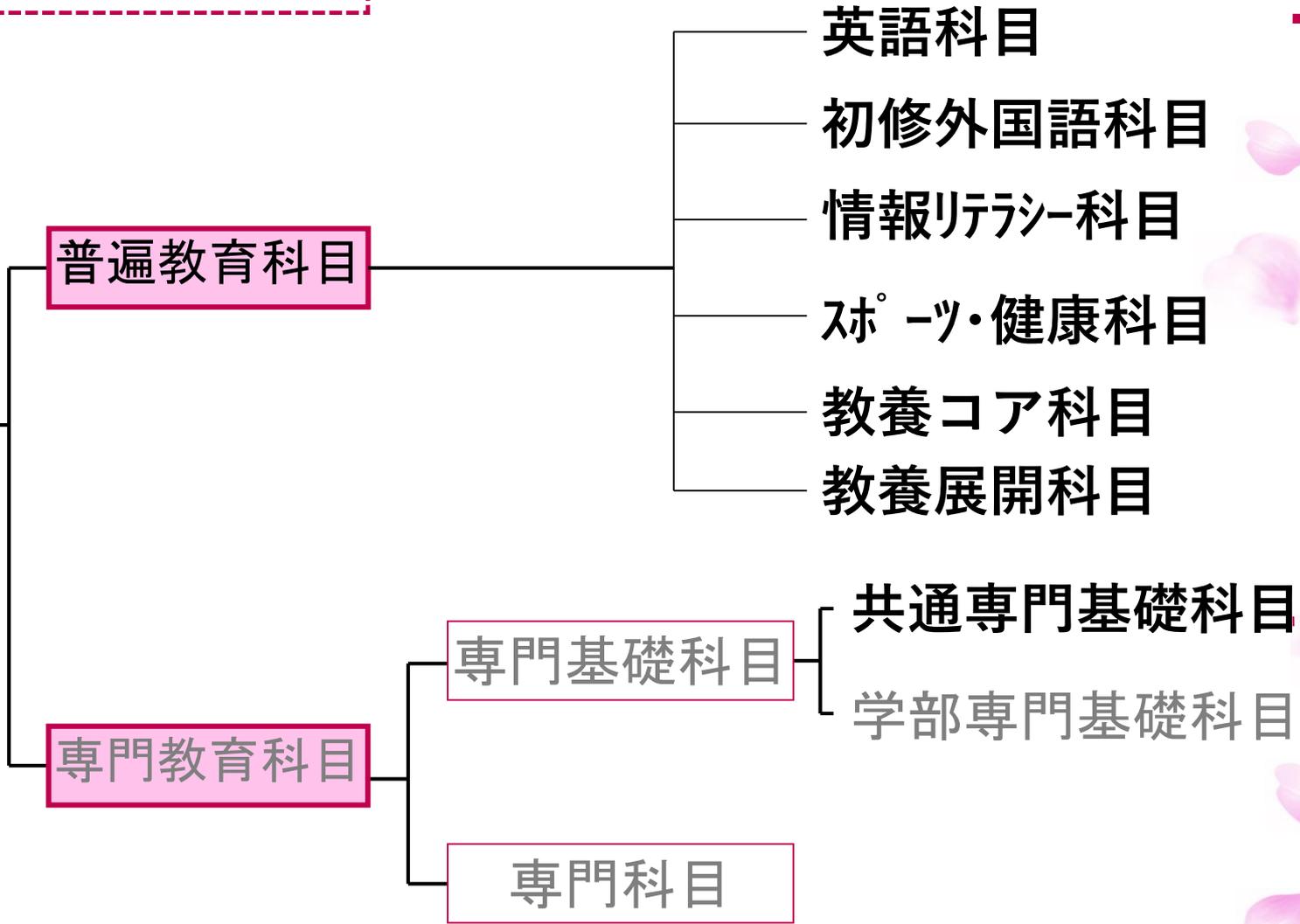
千葉大学
学士課程
カリキュラム



※ 横断科目：普遍教育科目と各学部の専門教育科目のうち指定された科目で構成。指定された科目を選択して、卒業要件を満たす

千葉大学 学士課程
旧 カリキュラム

千葉大学
学士課程
カリキュラム



普遍教育とは？

- 千葉大学独自の呼び方
- 他大学では「教養教育」や「共通教育」と呼ばれる教育に該当

普遍教育の目的

- 1 社会人としての普遍的資質を養う
「幅広い視野の醸成」 「批判的精神の涵養」
「豊かな教養に裏打ちされた全人的な人間性の陶冶」
- 2 専門分野の学問的・社会的な位置付けを理解する能力を養う。

普遍教育の特徴

- 2020年度から新しいカリキュラム
- 必修科目と選択科目で構成
- 選択できる科目数の多さと幅広さ
 - 開設科目数：約1700科目
- 系統的・段階的な履修
 - 国際展開科目群・地域展開科目群・学術展開科目群の3つの大きな区分
- コース・ナンバリング・システム

コース・ナンバリング・システム

- 授業選択のサポート
- 個々の授業に5ケタの記号(コード)
2つの文字と3桁の数字
- 授業の分野・科目区分、難易度を表す

GE 1 0 1



国際教養学部・法政経学部・医学部・薬学部

普遍教育科目								
国際発展科目群			地域発展科目群		学術発展科目群			合計
英語	初修 外国語	国際	スポー ツ・健康	地域	教養コア	教養展開	数理・ データサ イエンス	
6～10	0～4	2	0～1	2	4	5～9	3	26
8～12			2～3		12～16			

文学部・理学部・看護学部・園芸学部・先進科学プログラム

普遍教育科目								
国際発展科目群			地域発展科目群		学術発展科目群			合計
英語	初修 外国語	国際	スポー ツ・健康	地域	教養コア	教養展開	数理・ データサ イエンス	
6～10	0～4	2	0～2	2	4	5～9	3	26
8～12			2～4		12～16			

工学部と教育学部は学部改組の関係から 旧カリキュラムによる

工学部

普遍教育科目					
外国語	情報リテラシー	スポーツ・健康	教養コア	教養展開	合計
8~10	2	1~2	6	6~9	26

教育学部

普遍教育科目					
外国語	情報リテラシー	スポーツ・健康	教養コア	教養展開	合計
6~10	2	2	6	0~4	20

読み換えによる新カリキュラムへの対応

ターム制と学期について

- 全学共通の6ターム制（2016年度から）
- 8週間で1つのターム
 - 第1～第3ターム 前期
 - 第4～第6ターム 後期
- 1タームで完結する科目 と
2タームにまたがる科目 がある

時間割等で確認すること！

78ページ～

授業科目の符号

内容	用いる符号	例
(1) 内容の連続する授業	算用数字	2つのタームにまたがる授業
(2) 同一名称でも内容の異なる授業	アルファベット	「歴史学」など
(3) 同一名称でも難易度の異なる授業	ローマ数字	語学や共通専門基礎科目など
(4) 同一名称で複数クラスを開講する場合	カッコつき数字	語学や共通専門基礎科目など

英語科目

- 将来国際社会で活躍するのに必要な英語の**基礎的運用能力の向上**を目指す。

37～38ページ

目標：政治、経済、文化等に関する常識的な諸問題の国際的情報を英語で収集するだけでなく、発信もできる。

- 海外留学プログラム（海外研修英語・海外研修英語文化）

→異文化理解・コミュニケーション能力向上

33・43ページ

- TOEFL ITP の受験（4月11日）

→自分の英語力の把握

- 英語の相談窓口の開設

初修外国語科目

- 英語以外の外国語とその文化に関する知識を得ることで、多様な価値観と異文化を尊重する姿勢を身につけ、世界を見る新しい視点を獲得する。
- 言語の種類
 - ドイツ語・フランス語・中国語・朝鮮語
 - イタリア語・スペイン語・ロシア語
- コースについて
 - 週1回の〇〇語文化
 - 週2回の〇〇語マスター
 - 展開コース
 - 海外語学研修も

国際科目

- 国際社会での活動や多文化共生社会で求められる国際認識や文化理解など、国際化する社会で生きていくために基礎となる考え方を学ぶことを目的科目
- 1年次必修の「国際科目（基礎）」
 - 指定時間に並列開講される4科目のうち1科目を選択履修
- 選択の「国際科目（展開）」
 - 横断科目として、普遍教育・専門教育の指定科目の名から選択して履修

スポーツ・健康科目

➤ 実技科目

ライフスキルの獲得

(目標設定、意思決定、コミュニケーション、
チームビルディングなど)

➤ 講義科目

- 健康に関するセルフ・ケアの基礎知識
- 健康の社会的意義など

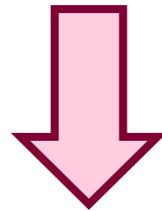
* 教員免許取得希望者は2単位が必要

地域科目

- 社会の一員として地域と関わりながら課題を主体的に設定し解決するマインドを育てる科目
- 1年次必修：「地域科目（基礎）」
 - 指定時間に並列開講される4科目のうち1科目を選択履修
- 選択の「地域科目（展開）」
 - 横断科目として、普遍教育・専門教育の指定科目の名から選択して履修

教養コア科目

- 複数分野の導入的な知識と学問観の修得
- 「学問」そのものへの興味・関心の喚起



- 生涯を通して豊かな教養を志向する

教養コア科目

- 4つの科目群
 - 論理コア・生命コア
 - 文化コア・環境コア
 - 指定時間に並列開講される4科目のうち1科目を選択
 - 各科目群から1科目ずつ
- 合計 **4科目4単位**

教養展開科目

- 教養コア科目の履修を通して喚起された学問への興味・関心を拡大、深化させて、豊かな教養へと結びつける。
- 教養展開科目は7領域で構成

数理・データサイエンス科目

- 高度情報社会に相応しい教養を身につけることを目的とする科目
- 1年次必修「数理・データサイエンス（基礎）」
 - クラス指定「情報リテラシー」（2単位）
 - 「講義」と「実習」で構成
- 選択の「数理・データサイエンス（展開）」
 - 横断科目として、普遍教育・専門教育の指定科目の名から選択して履修

共通専門基礎科目

- 理・医・薬・工・園芸・教育（一部）学部の学生にとって、それぞれの学部・学科・課程の教育科目を学ぶための基礎科目
- 数学・統計学、物理学、化学、生物学、地学の5分野
- 講義科目・演習科目・実験科目で構成

自然科学への入門授業

- 高等学校での科目未履修等で、大学の授業に不安がある人を対象。

数学・統計学

物理学

化学

生物

全学副専攻プログラム

- 普遍教育科目と学部の専門教育科目を横断する3つのプログラム
 - 国際日本学
 - ローカル・イノベーション学
 - 数理・データサイエンス教育プログラム



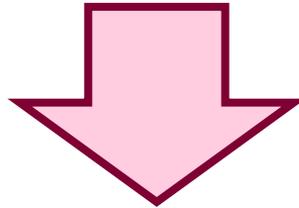
- 要件に応じて指定科目を履修・単位取得
「修了証書」や「履修証明書」発行

パンフレットで確認しよう！

何をどのように履修するか？

- どのように科目を選ぶ？

- ~~– 卒業に必要な単位だけ満たせばいい~~
- ~~– 楽な科目を得ればいい~~



- 自分自身の興味関心に基づいて選ぶ
- 現在、日本と世界で起こっていることを理解できるようになるために選ぶ
- 自分の未来につながるように選ぶ

普遍教育を通じてできること

外国のことを
知りたい



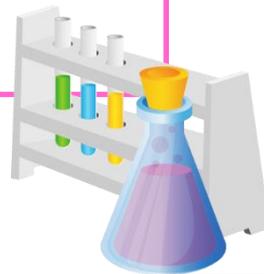
専門とは違うことを
しっかり学びたい

留学してみたい



グループ活動を通
じて学びたい

最先端の研究成
果をみてみたい



プレゼンテーションや
論文をうまく書けるよ
うになりたい

普遍教育の授業を通じて、**基盤をつくり
きっかけを見つける**